

AE減水剤【高機能・収縮低減タイプ】

ヤマソー-DS-X / DSR-X

ヤマソー-DS-XおよびDSR-Xは、優れたセメント分散性能とスランプ保持性能に加えて、収縮低減性能も兼ね備えた高機能タイプのAE減水剤です。コンクリートの乾燥収縮を抑制することができ、高品質で耐久性に優れたコンクリートの製造が可能です。

特長

- 従来のAE減水剤を使用したコンクリートよりも、乾燥収縮ひずみを5～15%低減することができます。
- 従来のAE減水剤に比べて、高い減水性能(減水率約16%)とスランプ保持性能を有しています。
- ヤマソー-DS-XはJIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤標準形(I種)に、ヤマソー-DSR-Xは、AE減水剤遅延形(I種)に適合します。

主成分、物性および使用方法

製品名	区分	主成分	密度範囲 (g/cm ³) [20°C]	使用量 ^{※1} C×%	塩化物イオン量 ^{※2} (%)	全アルカリ量 ^{※2} (%)
ヤマソー-DS-X	標準形 I種	ポリカルボン酸 化合物とグリコール エーテル系誘導体	1.03 ~ 1.07	1.5 [1.2~1.8]	0.01	0.2
ヤマソー-DSR-X	遅延形 I種				【0.00kg/m ³ 】	【0.01kg/m ³ 】
					0.01	0.2
					【0.00kg/m ³ 】	【0.01kg/m ³ 】

※1 ヤマソー-DS-XおよびDSR-Xの標準使用量はセメント質量に対して1.5%です。【】内は使用量の範囲となります。
ヤマソー-DS-XおよびDSR-Xは単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水を補正して下さい。

※2 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例であり、【】内はC=300kg/m³の場合のコンクリート1m³に導入される量です。

試験結果例

～ 試験条件および使用材料 ～

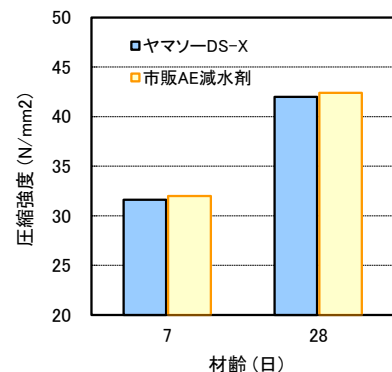
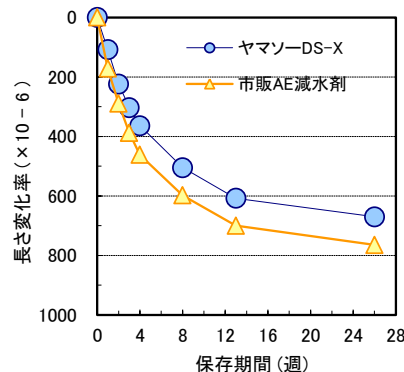
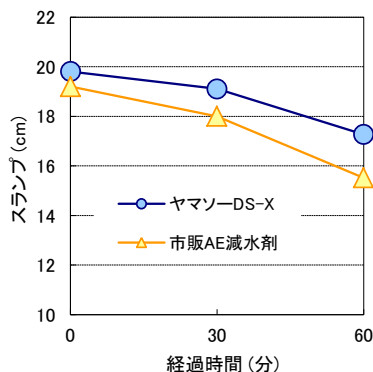
W/C=52.5%, W=174kg/m³(ヤマソー-DS-X), W=177kg/m³(市販AE減水剤) 室内試験(温度20°C) 経時変化:可傾式ミキサ(毎分2回転)

セメント:普通ポルトランドセメント,密度3.16 g/cm³

細骨材:山砂,密度2.60 g/cm³,吸水率1.43%,FM 2.36 砕砂:密度2.61 g/cm³,吸水率1.30%,FM 2.93 混合比50:50

粗骨材:硬質砂岩砕石,密度2.66 g/cm³,吸水率0.69%,FM 6.65,最大寸法20mm

化学混和剤:ヤマソー-DS-X [C×1.5%],市販AE減水剤 [500ml/C=100kg]



性能 JIS A 6204 AE 減水剤規格による形式評価試験結果例

試験項目	ヤマソ-DS-X		ヤマソ-DSR-X		
	AE減水剤標準形規定値	試験値	AE減水剤遅延形規定値	試験値	
減水率 (%)	10以上	16	10以上	16	
ブリーディング量の比 (%)	70以下	27	70以下	30	
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+20	+60~+210	+105
	終結	-60~+90	+20	0~+210	+140
圧縮強度比 (%)	材齢7日	110以上	136	110以上	134
	材齢28日	110以上	127	110以上	126
長さ変化比 (%)	120以下	86	120以下	93	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	74	60以上	89	

注) 一般財団法人 建材試験センターによる形式評価試験結果 (ヤマソ-DS-X および DSR-X の使用量 C×1.5%)

使用および取扱い上の注意

1. コンクリート性状は、材料、配(調)合、温度などの条件によって変わる場合がありますので、あらかじめ使用量の範囲で試し練りを実施し、性状を確認してからご使用下さい。
 2. ヤマソ-DS-X および DSR-X を使用したコンクリートを練り混ぜた後、次のバッチにヤマソ-DS-X および DSR-X 以外の混和剤を使用したコンクリートを練り混ぜると、空気量が増加する場合がありますので事前に確認を行って下さい。
 3. 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
 4. 皮膚についた場合は、水と石鹼でよく洗い落として下さい。
 5. 眼に入った場合は、直ちに清浄な水で十分に洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
 6. 万一誤飲した場合には、水で口腔内を洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。
- 詳細は、安全データシート(SDS)の内容を参照して下さい。

荷姿

バルク、ドラム(200kg)

- ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。



本社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1341
東京営業部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1261
大阪支店	〒530-0041	大阪市北区天神橋3丁目3番3号	☎06(6353)6051
福岡支店	〒812-0008	福岡市博多区東光2丁目6番6号	☎092(483)8567
札幌支店	〒006-0001	札幌市手稲区西宮の沢1条2丁目3番45号	☎011(662)5552
広島営業所	〒733-0005	広島市西区三滝町14番4号	☎082(237)3083
仙台営業所	〒980-0004	仙台市青葉区宮町3丁目9番27号	☎022(224)0321
北陸営業所	〒910-0001	福井市大願寺2丁目9番1号 福井開発ビル403	☎0776(28)2566
平塚事務所	〒254-0016	平塚市東八幡3丁目6番22号	☎0463(23)5536
静岡出張所	〒422-8032	静岡市駿河区有東2丁目5番21号 テアビア静岡101	☎054(202)5111
高松出張所	〒760-0075	高松市楠上町1丁目5番15号 リビエール楠上103	☎087(863)7565